

米軍人による殺人未遂事件について（要請）

平成19年7月5日（木）午前8時30分頃、横須賀市内において、ミサイルフリゲート艦ゲアリーの乗組員による殺人未遂事件が発生しました。

今回の事件は、女性2人を刺傷するという極めて悪質な事件であり、在日米軍に対する県民の信頼を著しく損なうものであり、到底許されるものではありません。

本県では、平成18年1月に、横須賀市内で強盗殺人事件という大変痛ましい事件が発生しておりますが、その後も米軍属による傷害事件や米軍人による強盗致傷事件が発生するなど、米軍人等による事件が繰り返し発生しております。

当協議会では、機会あるごとに事件・事故の防止を図るため、綱紀粛正等適切な措置を講じるよう要請してきたところではありますが、再三の要請にもかかわらず、このような凶悪な事件が再び発生しましたことは誠に遺憾であります。

貴職におかれましては、米軍人等の、教育訓練の徹底、厳正なる綱紀粛正及び、事件の再発防止に真摯に取り組むこと、また、被害者への誠実な対応を（米側に申し入れるよう）強く要請いたします。

在日米海軍司令官	ジェームズ・D・ケリー少将	}	殿
外務大臣	麻生 太郎		
防衛施設庁長官	北原 巖 男		

神奈川県基地関係縣市連絡協議会

会 長	神奈川県知事	松沢 成文
副会長	横浜市長	中田 宏
副会長	横須賀市長	蒲谷 亮一
副会長	相模原市長	加山 俊夫
	藤沢市長	山本 捷雄
	逗子市長	平井 竜一
	大和市長	大木 哲
	海老名市長	内野 優
	座間市長	星野 勝司
	綾瀬市長	笠間城治郎